



令和6年度  
浜松ウェルネス推進協議会  
事業計画

令和6年3月18日

## ご挨拶

人生 100 年時代と言われる中、その基盤は市民の皆様の「健康」です。また、都市の発展の原動力も同じく市民の皆様の「健康」です。

本市は厚生労働科学研究班の大都市別健康寿命において男性、女性ともに全国トップクラスであり、また民間シンクタンクによる 2022 年度版の政令指定都市幸福度ランキングにおいて第 1 位です。

本市はこうした強みをより一層進展させ、市民の皆様がいつまでも健康で幸せに暮らすことができるとともに、産業など地域の発展を市民の健康が支える都市、予防・健幸都市「ウェルネスシティ」の実現を目指し、2020 年度に浜松ウェルネスプロジェクトが発足しました。当プロジェクトでは、浜松ウェルネス推進協議会と浜松ウェルネス・ラボの 2 つの官民連携プラットフォームを設置し、官民が連携し様々な事業を推進しております。2023 年度には推進体制を強化し、新たにウェルネス推進事業本部を立ち上げました。

現在、当協議会には、地域の医療機関や大学、金融機関、関連団体、そして、多様な地域の企業など 158 社 18 団体に参画いただいております。

当協議会では、こうした皆様と共に、持続可能な地域社会の創造を目指し、市民の健康増進、地域企業の健康経営の促進、ヘルスケア産業の創出を 3 つの柱に掲げ、官民・民間連携を推進してまいります。

2024 年度は、プロジェクトの一層強化・拡充に向け、ヘルスケアアプリ「はままつ健幸クラブ」の機能拡充等による利用促進や当アプリ活用による健康啓発イベントの実施をはじめ、企業訪問等による健康経営啓発事業、健康経営促進のための補助金制度の創設などに取り組んでまいります。

総会では、議題として令和 6 年度事業計画について提案いたしますので、ご確認いただければと存じます。

結びに、当協議会参画企業・団体の皆様の益々のご発展と当協議会活動を通じた市民の皆様の健幸を祈念し、総会の挨拶とさせていただきます。



令和 6 年 3 月 18 日  
浜松ウェルネス推進協議会会長  
浜松市長 中野祐介

令和 6 年度  
浜松ウエルネス推進協議会  
事業計画

1. 事業方針

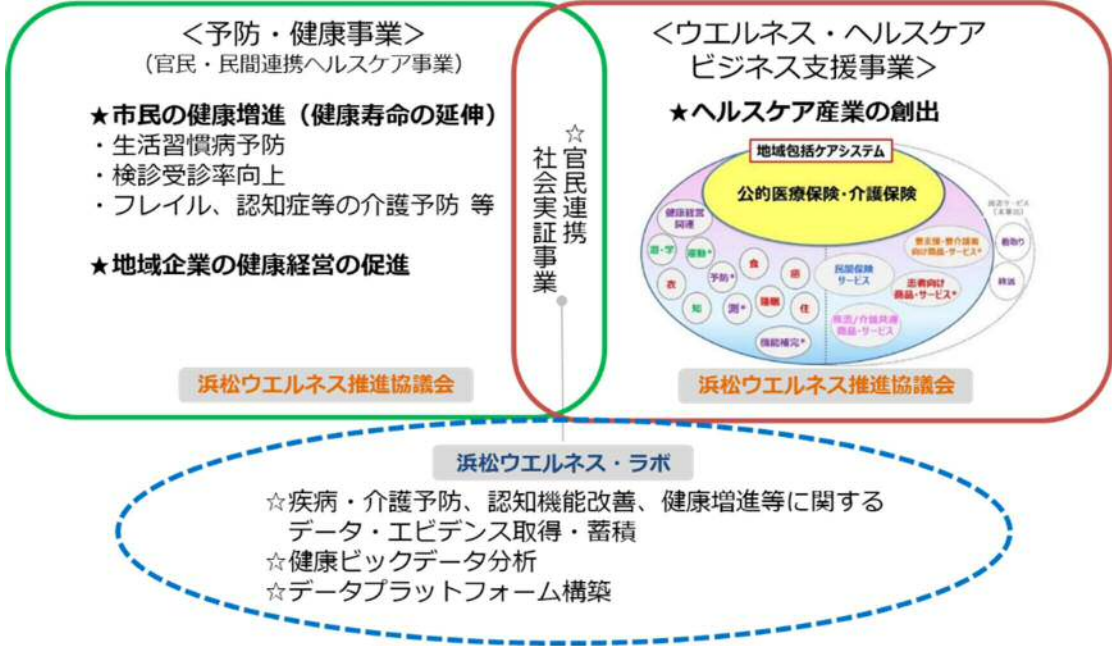
浜松ウエルネス推進協議会（以下、推進協議会）は、浜松ウエルネスプロジェクトの官民連携プラットフォームとして、市民の疾病・介護予防や健康づくりを推進する市民の健康増進、地域企業の健康経営の促進、ヘルスケア産業の振興の3つの柱のもと、官民・民間連携により様々な予防・健康増進事業を展開します。

また運営体制につきましては、部会幹事制が本格的に機能することで、各分野の事業化の推進力を強化するとともに、令和 5 年度に事務局機能を担うウエルネス推進事業本部設置により、5年間の事業体系を整理したことで、より計画的かつ効率的に事業を推進します。

事業推進に当たっては、次の事項をバランスよく展開します。

- ①推進協議会自らが実施する事業
- ②推進協議会と参画企業・団体が連携して実施する事業
- ③参画企業・団体が自ら実施する事業を推進協議会が支援

こうした様々な事業を通して、市民の皆様の「健幸（ウエルネス）」とウエルネス・ヘルスケア関連産業の振興につなげてまいります。



## 2. 事業計画（規約第3条関係）

### (1) 市民の健康増進（健康寿命の延伸、疾病・介護予防や健康づくり）

「予防・健幸都市」を実現していくためには、市民一人ひとりが予防や健康に関する意識を高め行動することが必要です。

一方、市民の皆様の多様な健康ニーズへの対応や健康無関心層の行動変容を促すためには、官民連携及び民間連携により、様々なヘルスケア事業を推進し、市民の皆様に提供していく必要があります。

〔事業〕

#### ①ヘルスケアアプリ「はままつ健幸クラブ」を活用した健康増進

浜松ウェルネスプロジェクトへの市民の参加拡大や健康増進活動等の促進、健康無関心層の行動変容などを促すため、令和4年10月から「はままつ健幸クラブ」を運営しており、本年度は以下の新規事業に取り組みます。

※登録目標：令和6年度末で24,000人

#### (ア)「はままつ健幸クラブ」利用促進事業【新規】

リアルウォーキングコースの追加に加え、協賛企業等による当選者への景品拡充、SNS広告によるアプリ機能の強化やチラシ・ポスター等による周知・PRの拡充に取り組みます。

#### (イ)「はままつ健幸クラブ」活用による健康増進啓発事業【新規】

他の集客イベントとの連携により、「はままつ健幸クラブ」を活用した健康増進とまちなか等のにぎわい創出に取り組みます。

#### (ウ)「はままつ健幸クラブ」ポイント活用の検討

「はままつ健幸クラブ」ポイントと他団体のポイントとの連携について検討します。

#### ②健康ビッグデータ分析・評価事業【新規】

市民の健康診断データを分析し、その結果から健康寿命の延伸に影響を及ぼすリスク要因を追及し、本市の健康的特徴とその要因の明確化を図ります。

### ③社会課題解決キャンペーン

本市が抱える予防や健康に関する社会課題の解決に向け、ベジアップキャンペーンや「減塩・低カロリープロジェクト・減塩キャンペーン」などの実施により、野菜摂取推進と減塩について広く市民に社会課題の周知・啓発を行うとともに、行動変容を促します。

### ④出張！はままつ健幸講座

参画企業・団体が市民及び地域企業等に実施するオンデマンド型のヘルスケア事業（出張講座、出張セミナー等）を集約・発信します。

令和6年3月現在、市民向け・企業向けを合わせて50メニューを発信しています。

### ⑤疾病及び介護予防事業・健康づくり事業サポート

参画企業・団体が独自に実施する「予防・健幸都市」の実現に寄与するヘルスケア事業について、推進協議会が「共催」「協力」「後援」の形で、情報発信や集客、連携団体（パートナー）の紹介等をサポートします。なお、営利目的を主体とした活動へのサポートはできません。

※詳細は「[疾病・介護予防事業サポート](#)」「[健康づくり事業サポート](#)」運用基準（[浜松ウエルネスプロジェクトホームページ掲載](#)）参照

### ⑥官民連携共同研究事業

#### ⑦市民に向けた野菜摂取量増加推進事業

医療機関や大学等と連携し、市民の食習慣や運動習慣の改善、メンタルヘルス対策等に関する共同研究を実施します。

令和6年度は、皮膚カロテノイド測定器（ベジメータ※）を活用した市民の野菜摂取状況の見える化による行動変容効果等の研究について、令和5年度に引き続き、中・高・大学生、企業に対して実施します。

※ベジメータ：光学的技術を使った皮膚のカロテノイド量を測定する装置

#### ⑧その他、官民連携によるヘルスケア事業の推進

上記事業の他、「予防・健幸都市」の実現に向けて、必要な官民連携事業を柔軟かつ効果的に実施していきます。

浜松パワーフードフレイル予防応援プロジェクト「栄養はなまる弁当」の開発・販売、市民の健康増進を図るウォーキングイベント、エビデンスに基づく効果的なウォーキング方法「はままつ健幸歩き」の周知・PR、ウエルネスカープロジェクト等に取り組みます。

## (2) 地域企業の健康経営の促進

「健康経営」とは、経営者が従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践することとされています。従業員等への健康投資を行うことで、従業員の活力向上や生産性の向上等の組織の活性化をもたらし、結果的に業績向上につながると期待されています。

市民の健康寿命を延伸していくためには、働き盛りの青壮年期での健康管理が重要であり、従業員の家族も巻き込み、その取り組みを実践する地域企業を増やすことが予防・健幸都市の実現につながるものと捉えています。

〔事業〕

### ① 浜松市健康経営促進事業費補助金【新規】

従業員の健康維持・増進を促す健康経営に取り組む市内に本社、支店等を置く中小企業に対し、事業費の1/2以内、上限50万円の補助金を交付します。採択件数は5件程度を予定しています。

〔スケジュール（予定）〕

- ・事業開始：令和6年4月
- ・事業採択：令和6年6月
- ・事業実施：令和6年6月～令和7年2月

### ② 健康経営啓発事業【新規】

地域企業の健康経営の普及・啓発を目的に、推進協議会参画企業や協定締結した企業の健康経営アドバイザーが健康経営に取り組んでいない中小企業を訪問し、リーフレット配布などにより健康経営の取組を促します。併せて20～30歳代の将来の健康・妊娠を意識づけるプレコンセプションケアを啓発。

### ③ 健康経営セミナー

地域企業・団体や産業支援機関を対象に、健康経営の取組方法、健康経営優良法人認定取得のメリットを学ぶ基礎編と健康経営優良法人認定取得している中小企業の取組事例や健康経営を支援している企業が実践しているサポートメニューを紹介する「実践編」からなる健康経営セミナーを開催します。

### ④ 産業支援機関との連携の強化

地域企業の健康経営の促進を目的として、地域企業と密接に関係している産業支援機関との連携の強化を図ります。

#### ④健康経営優良法人認定個別サポート

全国健康保険協会静岡支部と連携し、特に中小規模法人に該当する参画企業の健康経営優良法人認定に向け、認定申請書の作成の個別支援など、浜松市の専門職（保健師）が個別にサポートします。

#### ⑤健康経営応援事業「職場で健康講座」

職場での健康づくりなど、参画企業等の健康経営を応援するため、浜松市の専門職（保健師、栄養士、歯科衛生士）を無料で事業所へ派遣します。

従業員の心と身体の健康づくりに向けて、食事や運動、女性特有の健康課題などの多様なメニューについて、具体的な対策をお話します。

#### ⑥健康経営実践企業向けインセンティブ

上記の他、健康経営優良法人認定取得企業に対し、「建設工事」「物品購入」「業務委託」「指定管理者制度選定」における評価に加点する制度を継続します。



### (3) ウェルネス・ヘルスケア産業の創出

経済産業省によるヘルスケアサービスに関連する産業（公的保険外サービスの産業群）の市場規模は、2020年に19兆円であったのが2050年には61.5兆円になることが推計されています。

また、市民の多様な健康ニーズへの対応や健康無関心層の行動変容を促すためには、官民連携によるヘルスケア事業と同様に、民間企業による質の高い様々なヘルスケアサービス等を市民の皆様に提供していく必要があります。

こうしたことを背景に、推進協議会では新たなヘルスケアサービスの創出など、ウェルネス・ヘルスケア産業の創出と市民の健康寿命の延伸に向け、事業を推進します。

[事業]

#### ①浜松ヘルステックシンポジウム 2024

全国のヘルステック企業と地域企業・団体との共創を目的に、基調講演、「予防・健幸都市」を目指す浜松におけるヘルステックの活用・期待などについて意見交換を行うパネルディスカッション、「浜松ウェルネスプロジェクト」等の本市のヘルステック支援の取組を紹介するシンポジウムを開催します。

[スケジュール]

・実施時期：令和6年12月頃

#### ②実証実験サポート事業

浜松市産業部で実施している「浜松市実証実験サポート事業」において、採択されたヘルスケア関連事業の実証実験をサポートします。

#### ③ファンドサポート事業

浜松市産業部で実施している「浜松市ファンドサポート事業」において、採択されたヘルスケア関連事業の推進をサポートします。

#### ④参画企業・団体によるビジネスピッチ

推進協議会参画企業・団体相互の連携、協業、マッチングに向け、ヘルスケア分野におけるニーズ・シーズをPRするピッチを開催します。

[スケジュール]

・実施時期：令和7年3月頃

**⑤参画企業・団体相互の連携・協業に向けたニーズ・シーズの共有【拡充】**

推進協議会参画企業・団体のヘルスケア取組におけるニーズ・シーズをホームページ上で公開、共有を図り、相互の連携、協業、マッチングにつなげます。

また、推進協議会参画企業・団体の発信の場として、展示会の開催について検討します。

#### (4) 地域の官民連携体制の強化

推進協議会は、「予防・健幸都市」の実現に向けた官民連携プラットフォームとして、参画企業・団体の連携体制の一層の強化、情報や課題の共有、情報集約や発信などの機能を果たします。

こうしたことで、医療、企業、大学、団体、行政などが連携し、市民一人ひとりの予防や健康づくりを地域全体でケアしている社会環境の構築を目指します。

〔事業〕

##### ①テーマ別部会

参画企業・団体のニーズに基づき設置した部会において、ヘルスケア関連の事業化に向け、連携して取り組みます。

◆テーマ：「食」「健康経営」「予防」「運動」

##### ②参画企業増加に向けた周知・PR

推進協議会へのより一層の参画促進を目的とする周知・PR活動を強化します。

## (5) 浜松ウエルネス・ラボが実施する官民連携社会実証事業への参加・協力

浜松ウエルネス・ラボは、推進協議会と共に浜松ウエルネスプロジェクトを推進する官民連携組織であり、市民の皆様の疾病・介護予防や健康増進に寄与する“浜松発”の社会実証事業を実施し、今後の予防・健康増進政策などに有効なデータやエビデンスなどを取得・蓄積しています。

令和5年度末現在、キリンホールディングス(株)、スズキ(株)、SOMPO ひまわり生命保険(株)、(株)PREVENT、(株)ファンケル、Social Healthcare Design(株)、**モデルナ・ジャパン(株)**、**塩野義製薬(株)**が参画し、令和2年度から市民の皆様の生活習慣病予防や認知機能の改善、健康増進等に寄与する様々な社会実証事業等を実施しています。

推進協議会では、引き続き、市民や従業員の皆様の健康増進及び健康意識の向上などに向け、社会実証事業に参加・協力します。

[事業]

### ①社会実証事業への参加・協力

社会実証事業の公表・周知及び事業参加者確保や、必要に応じて関係機関・団体等への仲介など、事業推進のサポートを行います。

[現在実施中の社会実証事業（令和6年3月現在）]

事業名	企業名	開始時期
聖隷MCIスタディ (もの忘れが気になる方の認知機能に対するβラクツリンの効果検証研究)	キリンホールディングス(株) (社福) 聖隷福祉事業団	令和2年9月
高齢ドライバーの日常運転と認知機能の関係性についての実証事業	スズキ(株)	令和3年9月
健幸度向上支援プログラム実証事業 (第一弾 健幸度向上研修事業)	Social Healthcare Design(株)	令和4年12月

※上記以外にも今後実施する社会実証事業を検討していきます。

## ②社会事業成果（結果）報告会

浜松ウェルネス・ラボで実施した社会実証事業の結果（成果）について、市民に報告します。

## ③社会実証事業成果活用

浜松ウェルネス・ラボで実施したそれぞれの社会実証事業の結果（成果）を踏まえ、市民の健康に対する意識の向上や行動変容などに向け、市の関係部署と共有を図り、施策・事業等への活用に向けた検討を行います。

## (6) 浜松ウエルネスプロジェクトの発信 PR（事業報告・活動報告等）

令和 6 年度の浜松ウエルネスプロジェクトの取り組みや成果等を広く発信します。

〔事業〕

### ①浜松市ウエルネスアンバサダー制度【拡充】

令和 5 年度に浜松ウエルネスプロジェクトの市民への情報発信、産学官民の連携推進などを図る目的で創設した浜松市ウエルネスアンバサダー制度を本格運用し、委嘱したアンバサダーの活動を支援します。

### ②浜松ウエルネスフォーラム 2025

推進協議会の活動内容や浜松ウエルネス・ラボでの社会実証事業の成果等を広く全国に発信するためのフォーラムを開催します。

### ③浜松ウエルネスアワード 2025

浜松ウエルネスプロジェクトにおける表彰制度である「浜松ウエルネスアワード」において、健康経営の推進や社会実証事業への積極的な参加を通じて、浜松ウエルネスプロジェクトに寄与いただいている企業・団体を表彰します。

### ④推進協議会ホームページを通じた情報集約・発信

浜松ウエルネスプロジェクト及び推進協議会のホームページを通じて、プロジェクト事業や参画企業・団体の取り組み等を集約、発信します。

### ⑤浜松ウエルネス・インフォメーション（メールマガジン）

参画企業・団体間の情報共有及び参画企業・団体各位の取り組みの情報発信などを目的に、メールマガジンを配信します。

### ⑥官民連携体制の強化・情報発信

上記以外にも参画企業個別の企業間連携を支援するほか、あらゆる機会を通じて、浜松ウエルネスプロジェクト及び推進協議会の取り組みを推進協議会ホームページやメールマガジン、浜松市 SNS、ラジオ、新聞等の活用によりタイムリーに発信します。

**⑦浜松ウエルネスプロジェクト認定ロゴマークの検討【新規】**

浜松ウエルネスプロジェクトを広く市民に発信し、周知PRを図ることができる親しみやすいロゴマークの作成に向け、公募等の募集方法や審査、使用内容等について、推進協議会で検討を進めます。

**⑧ウエルネス認証制度の検討【新規】**

推進協議会参画企業・団体が実施する浜松ウエルネスプロジェクトの推進に寄与するヘルスケアサービスや健康増進事業について、ウエルネス事業として認証する制度について検討します。

## 令和6年度浜松ウエルネス推進協議会事業リスト（予定）

項目	事業
(1) 市民の健康増進 （健康寿命の延伸、疾病・介護予防づくり）	①はままつ健幸クラブ
	(ア) 利用促進事業【新規】
	(イ) 健康増進啓発事業【新規】
	(ウ) ポイント活用の検討
	②健康ビッグデータ解析・評価【新規】
	③社会課題解決キャンペーン
	④出張！はままつ健幸講座
	⑤疾病及び介護予防事業・健康づくり事業
	⑥官民連携共同研究事業 ⑦市民に向けた野菜摂取量増加推進事業  ⑧その他、官民連携ヘルスケア事業
(2) 地域企業の健康経営の促進	①健康経営促進事業費補助金【新規】
	②健康経営啓発事業【新規】
	③健康経営セミナー
	④産業支援機関との連携の強化
	⑤健康経営優良法人認定個別サポート
	⑥健康経営応援事業「職場で健康講座」
	⑦その他、健康経営の推進
(3) ウエルネス・ヘルスケア産業の創出	①浜松ヘルステックシンポジウム 2024
	②実証実験サポート事業
	③ファンドサポート事業
	④参画企業・団体によるビジネスピッチ



項目	事業
	⑤参画企業・団体相互のニーズ・シーズの共有
(4) 地域の官民連携体制の強化	①テーマ別部会
	②参画企業増加に向けた周知・PR
(5) 官民連携社会実証事業への参加・協力	①社会実証事業への参加・協力
	②社会実証事業成果（結果）報告会
	③社会実証事業成果活用
(6) 浜松ウエルネスプロジェクトの発信（事業報告・活動報告）	①ウエルネスアンバサダー制度
	②浜松ウエルネスフォーラム 2025
	③浜松ウエルネスアワード 2024
	④推進協議会 HP、情報集約・発信
	⑤浜松ウエルネス・インフォメーション（メールマガジン）
	⑥官民連携体制の強化・情報発信等
	⑦ロゴマークの検討【新規】
	⑧ウエルネス認証サービス制度の検討【新規】

